







吊りボルト用樹脂台座施工手順書

◆安全に関する重要な内容です。

施工のまえに本施工手順書を必ずお読みください。
 施工後は本施工手順書を必ず使用者が保管してください。

- ※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。
- 注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。

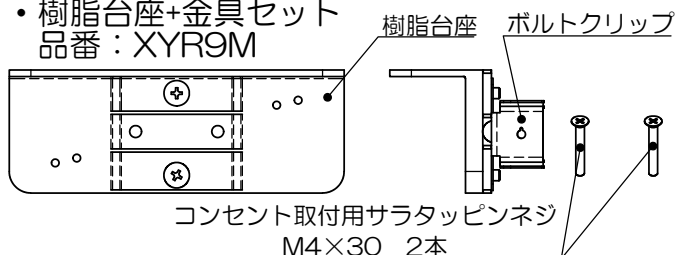
 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ◆製品の分解・改造はしないでください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。 ◆重いものを落としたり、ぶつけたり等強い衝撃を与えないでください。 ⇒製品が破損し、地絡・感電の原因となります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ◆結線は所定の方法で、確実にこなしてください。 ⇒焼損・火災・機能不備の原因となります。 ◆電気工事は「電気設備技術基準」、「内線規程」に従い電気工事士資格者がこなしてください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ◆水や洗剤・ワックス等を使用しないでください。 ⇒火災・感電及び表面の変色の原因となります。 ◆水の直接かかるところで使用しないでください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。 ◆腐食性ガス、塩害、高温多湿環境下で使用しないでください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ◆容易に点検できる乾燥した場所に施工してください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。 ◆曲った電線の接続は、お避けください。 ⇒電線やケーブルが抜れたり、傷つく原因となります。

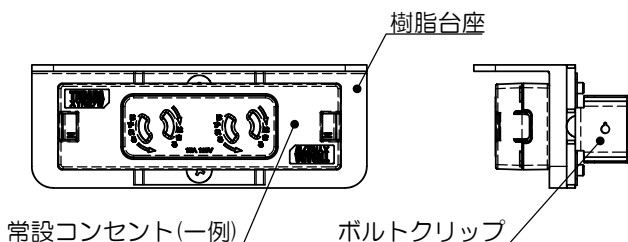
◆部品構成と名称

XYR9Mシリーズ

- 樹脂台座+金具セット
品番：XYR9M

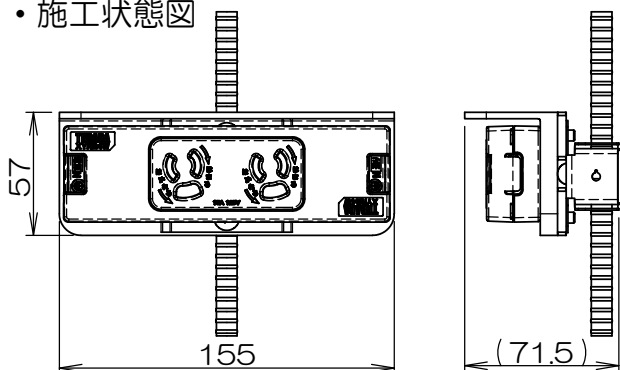


- 樹脂台座+金具+常設コンセントセット
品番：XYR「」9M



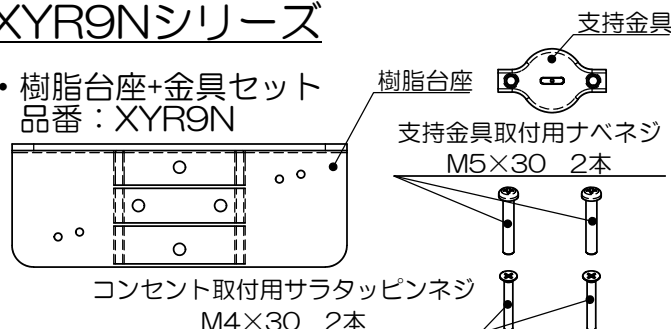
図はXYR27Wを取り付けたXYR27W9Mを示します。

- 施工状態図

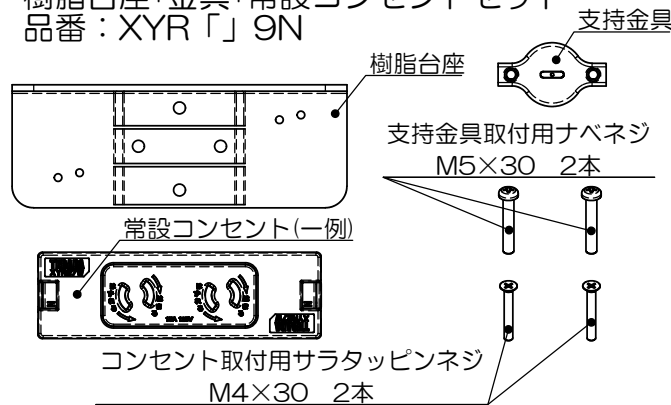


XYR9Nシリーズ

- 樹脂台座+金具セット
品番：XYR9N

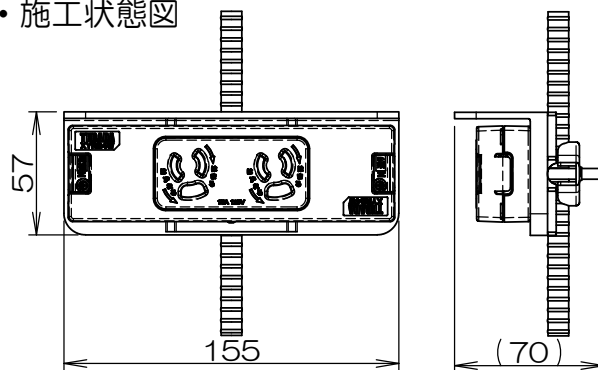


- 樹脂台座+金具+常設コンセントセット
品番：XYR「」9N



図はXYR27Wを添付したXYR27W9Nを示します。

- 施工状態図



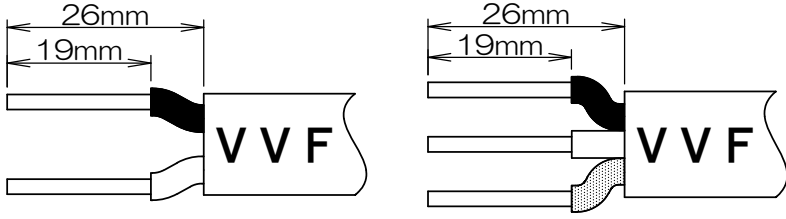
施工方法

■適用電線

VVF 2芯及び3芯Cu（銅）単線：φ1.6、φ2.0（ご使用になる常設コンセントに合わせて選定ください）

■結線方法

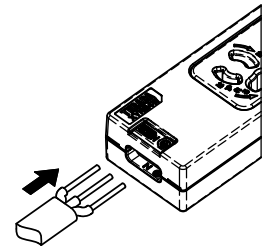
①ストリップゲージもしくは下図にあわせ被ふくをむく。



2芯のVVFをご使用になる場合

3芯のVVFをご使用になる場合

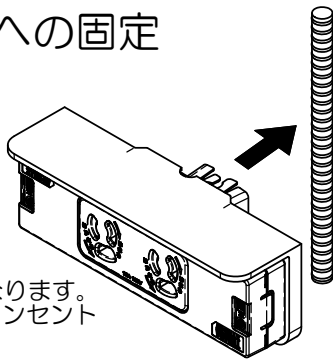
②全てのケーブルを同時に奥まで差し込む。



◆XYR9Mシリーズ

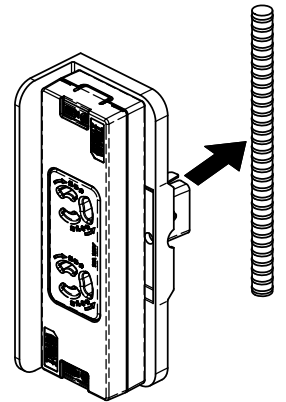
1 吊りボルトへの固定

製品は組立状態ですのでそのまま吊りボルトへ固定いただけます。しっかりと金具の奥まで吻合している事を確認してください。
適合吊りボルトはW3/8となります。
※XYR9Mは別売りの常設コンセントの取付が別途必要です。



2 向きの変更

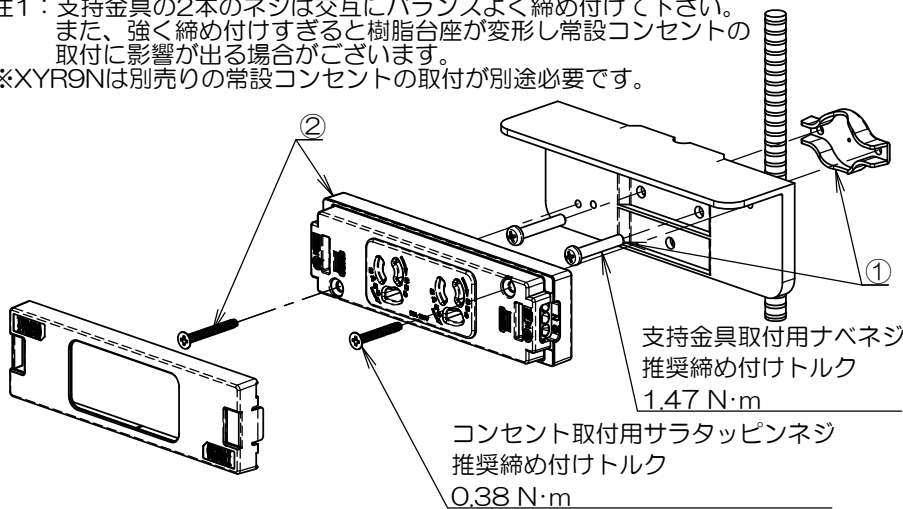
一度常設コンセントを取り外し金具の向きを変える事で取り付けの向きを変える事ができます。



◆XYR9Nシリーズ

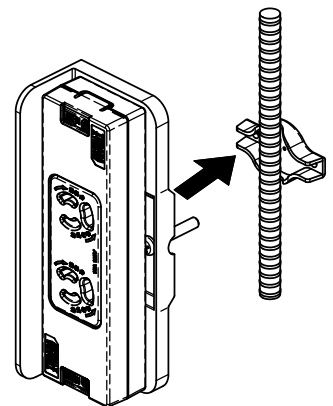
1 吊りボルトへの固定

製品は未組立の状態です。
①吊りボルトへ支持金具を使用し樹脂台座を固定します。注1
②常設コンセントを樹脂台座へ固定します。
適合吊りボルトはW3/8とW1/2となります。
注1：支持金具の2本のネジは交互にバランスよく締め付けて下さい。
また、強く締め付けすぎると樹脂台座が変形し常設コンセントの取付に影響が出る場合がございます。
※XYR9Nは別売りの常設コンセントの取付が別途必要です。



2 向きの変更

組立時に支持金具の向きを変える事で取り付けの向きを変える事ができます。



■お問い合わせ先

株式会社TERADA

東日本：042-795-7648 / 西日本：06-6350-1361